

# 施策評価シート

記載年月	令和元年8月
対象年度	平成30年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	056	地域コミュニティの活性化支援				
総合計画	基本目標		人とコミュニティをはぐくむ文化のまち（文化・学習）		主担当部課名	市民協働推進部 地域コミュニティ課
	基本施策	09	市民との協働体制の構築			
めざす姿	文化センターを中心とした市民主体のコミュニティ活動が行われ、地域住民のふれあいが深まり、こころ豊かな明るい地域社会が形成されています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	416,852,000	480,077,000	448,164,000			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	0	10,400,000	11,985,000			
市債	0	0	0			
その他	19,930,000	82,757,000	88,942,000			
一般財源	396,922,000	386,920,000	347,237,000			
予算現額	422,482,000	496,827,000	0			
決算額	398,385,735	472,091,123	0			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	0	8,898,000	0			
市債	0	0	0			
その他	25,142,157	28,450,993	0			
一般財源	373,243,578	434,742,130	0			
執行率	94.3	95.0	0.0			
<b>(人件費)</b>						
職員数	47.25	46.25	0.00			
職員人件費	362,956,734	363,436,848	0			
嘱託員数	0.80	1.75	0.00			
嘱託員人件費	2,496,320	5,470,301	0			
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	0	0	0			
総コスト	763,838,789	840,998,271	0			

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
文化センター利用者数	1,038,698	実績	941,930	-	-	-	977,000
	人	達成率	96.4	0.0	0.0	0.0	
各文化センター圏域でのコミュニティ事業参加者数	238,754	実績	228,588	-	-	-	230,000
	人	達成率	99.4	0.0	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

文化センター利用者数、コミュニティ事業参加者数ともに減少している。これは、基準値（現状値）の平成28年度は各行事が好条件で実施されるなど、令和3年度の目標値を大きく上回り、近年で最多の人数となっていることによる。また、平成30年度から令和3年度にかけて休館を伴う工事を順次実施する予定であることから、この基準値（現状値）と比較した場合、上回ることが難しいものと捉えている。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている			
達成できている点	2つの指標とも昨年度より減少しているが、臨時的な要因によるものなので、平時には、目標達成が可能と捉えている。			
達成できていない点	文化センター利用者数については、1週間程度の休館を伴う電気設備工事が3館あったこともあり減少した。コミュニティ事業参加者数については、来場者が多いセンターまつりが荒天により1館中止となった影響で減少した。			

## 5 施策の評価

## これまでの主な取組と成果

各文化センターでは、地域住民の交流とふれあいの場を広げ、コミュニティ活動を活発にするため、自治会、PTA、シニアクラブ、自主グループ等で構成されるコミュニティ協議会が主体となり、地域まつり（夏まつり）や地域文化祭、運動目的のレクリエーション大会、地域住民対象の防災訓練、節分の集いといった伝承行事など、地域の特色を活かした各種行事を実施している。行事の開催にあたっては、盆踊りやお囃子、模擬店、カラオケ大会など地域の人々が参加しやすい場を市民との協働で提供するなど、地域コミュニティの醸成を図ってきた。

また、各文化センターでサークル活動する人々の成果の発表の場として、ちびっ子ふれあい文化祭・コミュニティ文化祭を実施してきた。

## 今後の課題、状況や市民ニーズの変化

行事の参加者数については、天候や日程、景気等に左右されやすいが、今後も催し内容やPR方法の見直しを行い、集客に努めるとともに、近隣の行事との重複にも配慮しながら、更なる充実を図ることが課題である。

近年、事業協力者の高齢化が進む一方で、将来を担う若い世代の確保が難しくなっている。

また、新しく市民となった方の参加を促進するような働きかけが必要である。

## 今後の展開

文化センターを中心に、多くの地域住民がふれあい、つながる場を提供するため、市民協働の最前線とも言えるコミュニティ協議会の活動を引続き支援し、伝統行事を継続しつつ、地域の特性を活かした特色ある新たなイベントを取り入れるなど、より多くの方々に参加してもらえるよう工夫をしていきたい。

また、今後も行事を継続して実施するために、各コミュニティ協議会の担い手の確保・育成の方策を検討していきたい。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
コミュニティ圏域内地域交流促進事業	地域住民の交流とふれあいの場を広げ、コミュニティ活動を活発にするため、住民同士のふれあいの機会を提供します。地域まつり、地域文化祭、高齢者対象行事、子供対象行事など。	地域住民の交流とふれあいの場を広げ、コミュニティ活動を活発にするため、住民同士のふれあいの機会を提供します。地域まつり、地域文化祭、高齢者対象行事、子供対象行事など。	地域住民の交流とふれあいの場を広げ、コミュニティ活動を活発にするため、住民同士のふれあいの機会を提供します。地域まつり、地域文化祭、高齢者対象行事、子供対象行事など。	地域住民の交流とふれあいの場を広げ、コミュニティ活動を活発にするため、住民同士のふれあいの機会を提供します。地域まつり、地域文化祭、高齢者対象行事、子供対象行事など。
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
市民協働推進部 地域コミュニティ課	悪天候により中止となった行事があったが、全体としては順調に実施することができ、地域住民のふれあい、交流の促進を図ることができた。			
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	72,564			
コミュニティ事業運営事業	各文化センターにおいて、子ども・高齢者向けの教室等を実施する。創作教室(手芸・工作・クッキングなど)民謡教室・民謡の集い	各文化センターにおいて、子ども・高齢者向けの教室等を実施する。創作教室(手芸・工作・クッキングなど)民謡教室・民謡の集い	各文化センターにおいて、子ども・高齢者向けの教室等を実施する。創作教室(手芸・工作・クッキングなど)民謡教室・民謡の集い	各文化センターにおいて、子ども・高齢者向けの教室等を実施する。創作教室(手芸・工作・クッキングなど)民謡教室・民謡の集い
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
市民協働推進部 地域コミュニティ課	魅力ある新たな教室を行うことにより、参加者は増加した。			
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	10,492			
地域コミュニティ活動活性化支援事業	自治会加入の促進を支援するため、府中市自治会連合会に対し、補助金を交付する。公会堂の整備事業を実施するものに対し、補助金を交付する。	自治会加入の促進を支援するため府中市自治会連合会に対し、補助金の交付を行う。公会堂の整備事業を実施するものに対し、補助金を交付する。	自治会加入の促進を支援するため府中市自治会連合会に対し、補助金の交付を行う。公会堂の整備事業を実施するものに対し、補助金を交付する。	自治会加入の促進を支援するため府中市自治会連合会に対し、補助金の交付を行う。公会堂の整備事業を実施するものに対し、補助金を交付する。
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
市民協働推進部 地域コミュニティ課	府中市自治会連合会の事業や公会堂の改修等に対し補助することで、地域でのコミュニティ活動を支援・促進することができた。			
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	76,360			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H30年度		H31年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 自治振興助成事業	30		17,432,000	17,067,700	17,230,000	自治会等に、回覧物の各世帯への配布などを委託する。	B	1
2 コミュニティ文化祭運営事業	30		1,235,000	1,235,000	1,235,000	文化センターで活動する自主グループが日頃の成果を市民に展示・発表する。	B	1
3 コミュニティ圏域内地域交流促進事業	30		18,041,000	17,708,488	18,041,000	地域住民の交流とふれあいの場を広げ、コミュニティ活動を活発にするため、住民同士のふれあいの	B	1
4 コミュニティ事業運営事業	30		6,505,000	6,461,910	2,549,000	各文化センターにおいて、子ども・高齢者向けの教室等を実施する。	B	1
5 地域コミュニティ活動活性化支援事業	30		18,937,000	16,940,101	27,450,000	府中市自治会連合会に対し、補助金の交付を行う。公会堂の整備事業を実施するものに対し補助金を	B	1
6 文化センター管理運営事業	30		417,927,000	412,677,924	381,659,000	文化センター11館の施設の維持管理	B	1
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			480,077,000	472,091,123	448,164,000			

# 施策評価シート

記載年月	令和元年8月
対象年度	平成30年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	057	市民活動の促進と市民協働の推進				
総合計画	基本目標		人とコミュニティをはぐくむ文化のまち（文化・学習）		主担当部課名	市民協働推進部 協働推進課
	基本施策	09	市民との協働体制の構築			
めざす姿	市民活動がさらに活性化し、市民協働がより一層推進されることで、市民主体のまちづくりが進み、地域社会が発展している。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	6,228,622,000	310,444,000	306,506,000			
国庫支出金	0	0	0			
都支出金	0	0	0			
市債	3,505,000,000	0	0			
その他	2,396,038,000	4,036,000	2,436,000			
一般財源	327,584,000	306,408,000	304,070,000			
予算現額	6,213,320,000	310,444,000	0			
決算額	6,208,043,844	310,176,299	0			
国庫支出金	774,800,000	0	0			
都支出金	0	0	0			
市債	2,924,000,000	0	0			
その他	2,203,896,633	6,837,100	0			
一般財源	305,347,211	303,339,199	0			
執行率	99.9	99.9	0.0			
<b>(人件費)</b>						
職員数	5.10	4.85	0.00			
職員人件費	39,176,282	38,111,756	0			
嘱託員数	0.00	0.00	0.00			
嘱託員人件費	0	0	0			
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	10,920,409	11,532,603	0			
総コスト	6,258,140,535	359,820,658	0			

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
市民活動センター登録団体数	138	実績	431	-	-	-	250
	団体	達成率	172.4	0.0	0.0	0.0	
コミュニティビジネスに関する ガイドランス等に参加し事業の立 ち上げにまで至った件数	1	実績	2	-	-	-	3
	件	達成率	66.7	0.0	0.0	0.0	
協働の認知度	42.5	実績	48.3	-	-	-	50
	%	達成率	96.6	0.0	0.0	0.0	
市と各活動団体が協働で実施し ている事業数	144	実績	150	-	-	-	159
	件	達成率	94.3	0.0	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

--

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている			
達成できている点	市民や市民活動団体に対する情報提供や支援の充実を図った。登録団体同士や、団体と市民との交流の機会を設け、ネットワーク促進を図った。また、市民協働の更なる推進に向けて市民への啓発を行うとともに、職員研修の充実を図った。			
達成できていない点	登録団体数の増加に伴うマッチングニーズの増加に対応するため、ネットワーク構築や、各組織をマッチングさせる仕組み作り等、市内の知的・人的・物的資源を有機的につなげる必要がある。			

## 5 施策の評価

<b>これまでの主な取組と成果</b>
平成14年度に府中NPO・ボランティア活動センターを設置し、情報提供や啓発事業等を通じて市民の地域貢献活動に対する理解と参加のきっかけづくりを行ってきた。また、平成21年度から府中NPO・ボランティア活動センターの運営を市内NPO法人に委託し、より市民目線に立った地域貢献活動の促進を図った。平成29年度に市民活動センターを開館し、府中NPO・ボランティア活動センターの機能を移転した。市民活動センターでは、従来の取組に加え、指定管理者の中間支援ノウハウの活用により、市民活動や協働のさらなる推進を図っている。市民協働の推進については、「市民協働の推進に関する基本方針」を策定し、市制施行60周年記念式典において「市民協働都市」を宣言した。また、「市民協働推進行動計画」の策定、市民提案型協働事業提案制度、行政提案型協働事業提案制度を行い、「協働事業等評価制度」の構築や、市民活動や協働の現場に職員を派遣する体験型の研修をはじめ、市民協働啓発動画の制作やSNSの導入などの取組を行った。平成30年度は対象者を拡大して研修を実施し、各種制度の周知を図るパンフレットの作成、市民協働啓発動画の続編を制作するなどの取組を行ったほか、市民提案型協働事業として市民から提案があった3事業に補助金を交付した。
<b>今後の課題、状況や市民ニーズの変化</b>
近年、市民活動団体数及び地域貢献活動等に参加する市民の数は増加傾向にあり、様々な分野で協働が進んでいる。しかし、協働の担い手となり得る組織力のある市民活動団体の不足など、いまだ多くの課題も残されている。また、協働・連携体制の構築された大学等の数については、近年横ばいとなっており、単年度事業、担当教授や研究室単位での連携が多い傾向にある。
<b>今後の展開</b>
今後は、引き続き各種講座やPR等により市民の市民活動や協働への理解度を高めるとともに、市民ニーズの把握に努めたいと、効果的な事業展開を目指す。また、市民と市との協働はもちろん、様々な主体間の協働も視野に入れた市民協働を推進するため、各種制度の周知や事業等を通じ、引き続き市民や職員の意識啓発を行っていく。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
市民協働推進事業	市民協働推進行動計画に基づき、市民協働を推進するための意識啓発事業等を実施する。	市民協働推進行動計画に基づき、市民協働を推進するための意識啓発事業等を実施する。	市民協働推進行動計画に基づき、市民協働を推進するための意識啓発事業等を実施する。また、社会状況等の変化を踏まえ、計画の見直し等を行う。	市民協働推進行動計画に基づき、市民協働を推進するための意識啓発事業等を実施する。また、社会状況等の変化を踏まえ、計画の見直し等を行う。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
市民協働推進部 協働推進課	市民協働普及啓発動画の制作や各種制度の周知を図るパンフレットの作成等の取組を行った結果、市政世論調査における協働の認知度が向上した。			
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	20,000			
補助金 市民提案型協働事業費	地域課題の効果的かつ効率的な解決を図るため、市民の自由な発想を活かした協働事業に対し、補助金を交付する。	地域課題の効果的かつ効率的な解決を図るため、市民の自由な発想を活かした協働事業に対し、補助金を交付する。	地域課題の効果的かつ効率的な解決を図るため、市民の自由な発想を活かした協働事業に対し、補助金を交付する。	地域課題の効果的かつ効率的な解決を図るため、市民の自由な発想を活かした協働事業に対し、補助金を交付する。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
市民協働推進部 協働推進課	平成30年度は3事業の応募があり、3事業を実施した。引き続き提案件数が増加するよう努める。			
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	6,000			
市民活動センター管理運営事業	市民活動センター周知・活用促進のためのPR活動を行う。個人の無関心層・関心層の掘り起こしやスタートアップ支援のためのイベント、講座、ロビーワーク等を実施する。市民活動団体の組織基盤の醸成のために必要な講座及び相談支援等を行う。コミュニティビジネスを支援する。	市民活動センター周知・活用促進のためのPR活動を行う。個人の無関心層・関心層の掘り起こしやスタートアップ支援のためのイベント、講座、ロビーワーク等を実施する。市民活動団体の組織基盤の醸成のために必要な講座及び相談支援等を行う。コミュニティビジネスを支援する。	市民活動団体が安定した一定規模の活動を継続できるよう支援する。団体、企業、地縁団体など多様なネットワークのマッチングを行う。活動団体同士の連携を促進する。	市民活動団体が安定した一定規模の活動を継続できるよう支援する。地縁団体や企業等を巻き込んだ取組みを実施する。活動団体同士の相互支援を促進する。5年間の運営実績に対する評価を踏まえ、次期指定管理者を選定する。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
市民協働推進部 協働推進課	来館者数や稼働率が上昇しPR成果が出た。各種講座やイベントにより無関心層等を掘り起こし、登録団体数が431と目標を上回った。組織基盤強化講座や相談を実施したが、この効果を測る必要がある。コミュニティビジネスの相談や講座を実施し1件開業したが、さらなる啓発が必要。			
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	1,246,960			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H30年度		H31年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 市民協働推進事業	30		6,889,000	6,626,601	4,620,000	市民との協働の推進	A	
2 市民活動センター管理運営事業	30		303,272,000	303,271,832	300,799,000	市民活動・市民協働の推進、市民活動センターの管理運営	B	1
3 補助金 市民提案型協働事業費	30		283,000	277,866	1,087,000	市民の自由な発想を活かした協働事業に対する補助金の交付	B	1
4 【※削除予定】大学・企業連携事業		○	0	0	0		-	-
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			310,444,000	310,176,299	306,506,000			